

ESC (電子制御式スキッド防止装置)

CORONA **MARK II 1900** GSL (オプション)

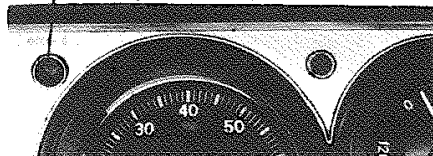
運転のしかた

〈走行前のチェック〉

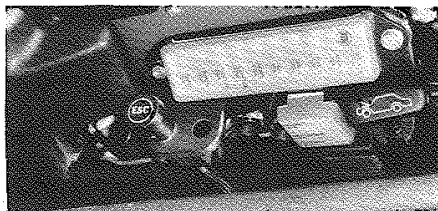
1. エンジン・スイッチをSTARTの位置にしますとスタータが回転し、同時に赤色のパーキング・ブレーキ・インジケータ・ランプが点灯します。点灯しなければ電球が切れていますのでサービス工場へ連絡してください。

また電球切れはブレーキペダルを踏まずパーキングブレーキのみ引いた場合にも点灯するのでチェックできます。

パーキング・ブレーキ
インジケータ・ランプ



2. エンジンをかけてからブレーキペダルを踏みチェックスイッチを引っぱりますと緑色のオペレーション・ランプが点滅しエンジンルームから作動音が聞えます。緑ランプが点滅しない場合はESCに故障が生じていますのでサービス工場へ連絡してください。



3. 以上のチェックをして異常がなければ走行してください。ブレーキを踏めばESCは自動的に作動します。(作動時にはオペレーションランプが点滅します。)

〈走行中のチェック〉

1. 走行中、赤色のパーキング・ブレーキ・インジケータ・ランプが点灯した場合はESCに故障が生じていますのでサービス工場へ連絡してください。

■備考

万一、ESCが走行中故障した場合は、普通のブレーキ機構に戻ります。